令和2年度 都立学校・学校経営シート

												<u> </u>	<u> 4</u> 年	<u> </u>	<u></u>	<u> </u>		<u>- リス 小</u> ュ		<u>ソー</u>	<u> </u>									
校	4	47	都将		こ 利 の利		学技	技 術者		高 F究		_	124	≧日制課ः		路	実特なな	徃	11 P	国公立		期 学 名合格。 ット部、N		肝究を				友(AO)		2 ずり。
章 —	4		~	す								議へ		Ľ戦 ∼	基	学	校		卓 5 本村	k部、バ をでの当	スケット を校生活	·部、硬式 6全般へ	プラニン の満り	ス部、足度(硬式野 保護者	7球、陸 182.9%	<u>上競技</u> 、生徒	支部、负	道部	
基	所 アク	在 地 7 セス	江東 (1) (2) ね	区大 半蔵 都営	:島 <u></u> 門線 新宿:	·都宮 線 🏻	五大島	i線 住 鳥駅下□	巨 徒	歩8分	}	一 分	号 (03-5609-02	7	-1	'	集人員	30		り推薦	枠40%: 1.49	31			男女126	02		男女	40%枠
本	学 在	——— 科 籍	科学			- ゴラフ	於四] 版	沢またに	、电 厂	「為尺 下」	早 (花)	ず20万 <u></u>			 情	者選	- 	募	年度入学	推薦	男女	1.26	度 入	推薦	男女	1.50	年度入党	推薦	男女	に変更 30%枠 →1.5 1.53
情		徒数課程の	0242	·学技	術分	野の	理論	-111名 i・実験・ 習(数学	研究	の学習 語・理想	科·科乌	学技術)	,,. ,.	12回程度)		抜情		'1	生	学力 検査	为女	1.20		学力 検査	<i>5</i> 4	1.50	生	学力 検査	ガダ	1.00
報		ムページ の 他	○H30 [±] ○H31 [±]	手~R2 ^左 手、R2年	三 理数リ 海外学	ーディン 校間国				交 服			<mark>立∶万円 子•ブ≀</mark>	<u>) </u>	平 取	報	その	の 他特 得	t O			等特別推								
目	日 指 す 学 校 都立高校で初めて科学技術科を設置した学校。次の3つの力を育てる。①新時代に生きる力(創造性、問題解決能力、広い視野・コミュニケーション能力) ②科学技術に関する基礎的な力(幅広い知識・技能、職業観、倫理観) ③理系大学進学に対応した力(基礎力、思考力、表現力)																													
					Δ.	年度	の書	占日捶		. 241.141	X	L (194)	~ P9L\	1110			. 1 ~	= 1-10.	V1 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			–			/1)					
村	票 - -	希望の理 補習・補 学びに「 報告や」 担任とは 専門性	講等 句かう 説明に 進路、	を活 多 能力、 教科	学を 用しま で情	実まなが、報でもなっている。	させ か細た 自 ス 共 有	いな指導 学習の ルを高る 化を図	習慣 める指 り個別	を実され 化を図 計導を注 別指導	せる。 図る。 充実さ	せる。						= 1 (~	<u>~1)√1.</u>			取組と目			<i>)</i>					
† (*		補習・補 学びには 報告や 担任と述	請句説進を「か術表小術 等う前、は「へに会中科 の関係等の	を姿力科が関する技術を多り、	学用をプで格と専し連生の制造を	実きのぜ報得 使利発ししのの 力目表科学	さ細宅キ有番とお容技行	る い学ル化学を 大野をを 大野を 大野を 大野を 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野 大野	習慣りる指別のでは、 できませる できます できます できます できます できます できます きょう かいこう できる できる できる できる できる できる できる できる できる いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	実とは 実をを いる に いる に いる に いる に で き いる に き る に き る いる に き る いる に う に う る り る り る ま う る ま う を う を う を う を う を う を う を う を う を う	せる。 図る。 充実充 でる た実さ	せる。 させる せる。 せる。		III - 12 196)				2.7 (0.	△1 //L			• • —			,,,, 					
村		補学報担専学学部域学学が対対	請句説進を「ケ術表小術を「教」、四イ学 講か明路高「ヘに会中科高・教・時葉教会 等う前、は「の間を中では「育・開祭室等	を姿能教の関射を学のの活動、小院では一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	学用をプでをとあり、学覧的である。	実さめて報収を引発しいた。実に術制、、はなるでは、これを表れた。これを表れた。これを表れた。これを表れた。これを表れているという。これを表れている。これを表れている。これを表れている。これを表れている。	きか自入共計 、目長4学生 積 み育評学せ 加宅キ有習 思い語の学校動 極 指関単校	るい学ル化智・考果を術事充的導は戦場の心智をを充力・研究のや実ななるので、研究のや実発の学活のでは、対象を表のでは、対象を表して、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、	習のりき 長兄さ発交せ 信 指行動で 現のせ事記の 導手を	実とを導 大事を では を で で で で で で で で で で で で で で で で で	きる。 るる。 また る実 な ささ る。 。 る ま る ま る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	せる。 きさせる せる。 せる。	0					27 (0.	^3 //L'			• • —			///					
村		補学報担専学科外地科国 株 挨体セ学習び告任門 技学部域学際 あ 励祭フ見ののでは、	請句説進を「ケ術表小術を「教」、四イ学 講か明路高「ヘに会中科高・教・時葉教会 等う前、は「の間を中では「育・開祭室等	を姿能教の関射を学のの活動、小院では一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	学用をプでをとあり、学覧的である。	実さめて報収を引発しいた。実に術制、、はなるでは、これを表れた。これを表れた。これを表れた。これを表れた。これを表れているという。これを表れている。これを表れている。これを表れている。これを表れている。	きか自入共計 、目長4学生 積 み育評学せ 加宅キ有習 思い語の学校動 極 指関単校	るい学ル化智・考果を術事充的導は戦場の心智をを充力・研究のや実ななるので、研究のや実発の学活のでは、対象を表のでは、対象を表して、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、	習めりき 医兄さ発交せ 信 治校動み慣れ けんしょう おいま はいました はいまれる 単手を学	またというでは、 実とを導動をできる。 を事性のの受力をできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。	き る る る ま ま ま ま ま る ま ま ま る ま ま る ま る ま ま る ま る ま る ま る ま る も る る る る る る る る る る る る る	せる。 せる。 せる。 せる。 せる。	•						295	今	年度の	取組と自	3 1	価		今年度	# <u>V</u>		04年度	
A		補学報担専 学科外地科国 法 挨体セ学公司び告任門 技学部域学際 あ 勝祭フ見づく がいかい がっかい かいしゅう かい	請句説進を「ケ術表小術を、教」、四イや等講か明路高へに会中科高、育時業を気は、	を多能教の関係を学のの活動で、学報活動が利益がある。というは、一次では、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、	学用をプで格と専し連生外の、学覧・制をプロ語と専し連生が充身技術会工	実でめぜ報得一礎判発制した。実に術制、夫でもてンのの力目表科学派として教書中す	さか自入共計 、目を中学も積みに評学るせが完全有習り、目を中学も積みに合校。 地名中海 おいま 一番 おいま できまる しょう しょう しょう しょう かいしょう しょう かいしょう はいい はい かいしょう はいい はい	るい学ル化を考異を術事充的導す機制をを充力、研究のや実ななるの、体質の高図実列の実際を持ちなるのの、体質の表別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	習めりき 医兄さ発交せ 信 治校動み慣れ けんしょう おいま はいました はいまれる 単手を学	またというでは、 実とを導動をできる。 を事性のの受力をできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。 を事性のできる。	き る る る ま ま ま ま ま る ま ま ま る ま ま る ま る ま ま る ま る ま る ま る ま る も る る る る る る る る る る る る る	せる。 きさせる せる。 せる。	•							一	年度の 30 目標	取組と自	31 目標	価	積	目標 月	表稿	目標	目標	目標
村(二)目村(二)当村(三)	目票 日票 日票 多女直目	補学報担専 学科外地科国	請句説進を「分析表小術を「教」、四个等等が明路高くに会中科高一斉時業教会、「の情ではなる」育「開発室は広	を多能教の関すを受ける活動では、対している。 とう とう とう とう はい	学用をプで格と専し連生のアン学が開かって格と専し連生の元の学が開かった。	実でめず報得、確判発見いた。実に術態、夫学のでは、大学には、大学には、大学には、大学には、大学には、大学には、大学には、大学に	さか自入共計 、目を1半学話積、み管評学る格式の自入共計 思いでは、単一では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一	るい学ル化を考異を術事充的導す機制をを充力、研究のや実ななるの、体質の高図実列の実際を持ちなるのの、体質の表別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	習めりき 長兄さ発交せ 信 治校動策 関る個せ 大指で乗外る 導手を学 今	実化導指。 を導いる を事性の 年 で、 一年 で、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きるの る。 る。 また る 実 た る 実 た 。 。 。 。 。 。 る り る り る り る り る り る り る り	せる。 せる。 せる。 せる。 せる。	•						295	今	年度の	取組と自	3 1	価	積 5	今年月 1標 15 50	to t			
村で一日村で一日村で一番村で	目票 日票 日票 多女直目	補学報担専 学科外地科国 法 挨体セ学公司び告任門 技学部域学際 あ 勝祭フ見づく がいかい がっかい かいしゅう かい	請句説進を「ケ術表小術を「教」、四イ学等が明路高くに会中科高・育・時業会、広ー・デージン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を多能教の関与を学のの活動で、学報 国大きのおり 関手が持る 動き、学報 公学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次学 一次	学用をプで格とあり上色学の「学災的動」立企会し高い情報。基準に進生る方のは影響を大学	実でめぜ報得、使用発見い流、実に称し、大学・学・でンののの力に表科的流とし教書中す一合研	さか自入共計 、目を中学も積みに評学る格究せが記されています。 格の大学 はいまり はいまれる ではいます しょう おきまり しょう はいましょう はいまい しょう はいまい しょう はいまい しょう はいまい しょう はいまい しょう はいまい はいまい しょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	るい学ル化型を発見を術事・充的 導す 残問 指の高図集 すの変形をあるの なるのの 体が なるの はない ままま かん という かんしょう かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしん かんしょく かんしん かんしょく かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	習めりきを見さ発交せ信が技動会と対している。 関われている。 関かれている。 関かれている。 関がいる。 関係がいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	実化導指。 を導いる を事性の 年 で、 一年 で、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きるの る。 る。 また る 実 た る 実 た 。 。 。 。 。 。 る り る り る り る り る り る り る り	せる。 せる。 せる。 せる。 せる。	•						29 年 1標 15	一 一 一 一 三 	年度の 30 目標 15	取組と (重要	31 目標 15	(年度実) 1!	續 5 4	1 標 	を積	<u>目標</u> 20	目標 20	<u>目標</u> 30

理数リーディング校



都立科学技術高等学校



将来の科学技術者・研究者を育てる ~すべては好奇心から、不思議への挑戦~

①新時代に生きる力(創造性、問題解決能力、広い視野・コミュニケーショーン能力)



つくばサイエン スツアー、科学 体験研修 海岸、西表 島、ボルネ オ島等での フィールト・ワーク



全国海洋サ ミット(@東京 大)や、国際

関する基礎的な力(幅広い知識・技能





3学年にか けて行う課 題研究

③理系大学進学に対応した力(基礎力、思考力、判断力)

数学・理科・英語では、習熟度別・少人数授業を実施してきめ細かい指導を展開。2、3学年では各125人 の特進クラスを設け、成績上位者の学力アップを目指す。今年度は国公立大学に15名が合格(筑波2、東 京都立3、東京海洋2など)。課題研究を生かした総合型選抜(AO)、学校推薦型入試に強み有り。

本校の部活動 科学研究、MCG、ロボット、演劇、機械工作、写真、調理科学、 囲碁・将棋、吹奏楽、合唱、茶華道、園芸、鉄道研究、魚類研究同行会、美術愛 好会、アウトドアライフ、バレーボール、硬式野球、サッカー、硬式テニス、剣道、 柔道、卓球、ダンス、バスケットボール、バドミントン、陸上競技、水泳、ラグビー

さくらサイエンス交流事業 パキスタン高校生との交流



〒136-0072 江東区大島1-2-31

TEL: 03-5609-0227

FAX: 03-5609-0228

URL http://www.st-h.metro.tokyo.jp